

平成 31 年 3 月 29 日

練馬区教育委員会  
教育長 河口 浩 様

練馬区保育サービス検討会議  
会長 鈴木 雄司

### 練馬区保育サービス検討会議の検討結果について（報告）

平成 30 年 3 月 22 日に貴職から、練馬区保育サービス検討会議の委員として委嘱を受け、保護者が安心して保育サービスを利用できるようにするための仕組みづくりについて、検討を進めてまいりました。検討の結果を、ここに報告いたします。

検討会議の報告事項を踏まえ、仕組みがつけられ、練馬区の保育サービスが更なる充実を図られることを望みます。

#### 1 会議の設置目的および検討内容について

##### (1) 会議の設置目的

平成 28 年 10 月に策定された区政改革計画に基づき、保護者が安心して保育サービスを利用できるようにするため。

##### (2) 検討内容

- ア 区内の認可保育事業等の運営状況を評価し「見える化」する仕組みづくり
- イ 保育サービスの利用者の相談や意見・要望に応じる仕組みづくり
- ウ その他、保育サービスに関すること

#### 2 検討の経過

会議は、保育に関し学識経験のある者 2 名、保育事業運営事業者 4 名、公募による区内の保育事業等を利用する保護者 4 名の計 10 名の委員が、それぞれの立場や経験から意見を述べました。

第 1 回会議で会議の目的・役割等を確認し、第 2 回会議以降での仕組みづくりの検討にあたっては、現在の区の取組・課題等をお聞きし、検討の視点を委員が共有した後に議論に入りました。第 4 回会議ではグループ討議を取り入れるなど、会議全体を通して活発に議論がなされました。また、会議を重ねて議論の整理を行うことで、さらに議論を深めていきました。なお、希望する委員については、保育事業運営事業者の委員が運営する施設を視察しました。

### 3 検討の結果

別添「練馬区保育サービス検討会議報告書」のとおり

### 4 むすびに

保護者が安心して保育サービスを利用できるようにするための仕組みづくりにあたり、委員の互選により会長を受けさせていただき、副会長とともに会議の運営をしてまいりました。各委員とも、日中に仕事や子育てを行う忙しい中で、第1回からはほぼ全ての委員が出席され、毎回活発な議論がなされました。この報告書は、まさにその結実としてまとめられたものです。各委員のご協力に深く感謝申し上げます。

練馬区においては、公立および私立認可保育所、小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育所、東京都認証保育所、練馬こども園（預かり保育のある私立幼稚園）など、多様な保育事業が展開されています。そのような状況の中、当会議において、練馬区内の全てのこども達と保護者にとって、安心して保育サービスを利用できるよう、区全体で保育を充実・発展させたいという委員の皆様の熱意を感じたところです。

今後、この報告書にまとめた仕組みづくりの方向性が、短期的な仕組みづくりだけでなく、長期的な施策の展開の中で活かされ、練馬区の保育サービスが一層充実し、発展することを期待し、むすびといたします。